

看護協会だより

看護ぎふ

Vol.112

KANGO GIFU 2025.10.31

病院
紹介

千手堂病院



CONTENTS

- | | | | |
|------------------|-----|------------------------|-----|
| ◆ 理事会報告 | 2 | ◆ 岐阜県看護協会 会員様特典 | 8・9 |
| ◆ 岐阜バス運行中 | 2 | ◆ 特定行為研修修了者の活動報告 | 10 |
| ◆ 各支部活動報告 | 3～5 | ◆ とっておきの癒し | 11 |
| ◆ ふれあい看護体験 | 6・7 | ◆ 表紙施設紹介 | 12 |



■発行/令和7年10月31日 公益社団法人 岐阜県看護協会
岐阜市数田南5丁目14番53号 岐阜県県民ふれあい会館第1棟5階
TEL.058-277-1008 FAX.058-275-5300
URL: <https://gifu-kango.or.jp> E-mail: gifukango@gifu-kango.or.jp
■編集責任者/青木 京子 ■印刷/株式会社イナバ印刷社

理事会報告

令和7年度 第4回理事会 令和7年9月16日(火)

□ 決議事項

- 第1号議案 令和7年度会員入会の承認について（承認事項）
- 第2号議案 公益社団法人岐阜県看護協会 育児・介護休業規程の一部改正について
- 第3号議案 専決処分の承認について
- 第4号議案 令和7年度補正予算について
- 第5号議案 令和7年度補正予算について
- 第6号議案 令和7年度委員の辞任による委員選任について

○すべての議案は承認、可決されました

□ 協議事項

会員の確保について



岐阜バス 運行中

運行期間 R7.9.15～R7.12.14

岐阜北支部

岐阜市の長良川以北、山県市、
本巣市、北方町

支部長 森 利恵

岐北厚生病院

岐阜北支部では、8月30日岐北厚生病院において岐阜北支部研修会を行い52名と多くの方に参加して頂きました。講師は岐北厚生病院 乳がん看護認定看護師、小池恵理子さん。テーマは乳がんについて～臨床と自分自身にも役立つ～です。乳がんに罹患する人は年々増加し、女性の臓器別では乳がんが1位です。女性の8人～9人に1人が乳がん罹患すると言われています。この点からも乳がんについて正しい知識を持ち、予防的な自己検診を習得する事は重要です。今回の研修において、乳がんの最新治療や看護支援を学ぶだけではなく、正しい自己検診方法などを取得してもらい、自分自身の健康管理に繋げるきっかけとなれば良いと考え研修会を行いました。



講義を行いながら、模擬モデルを使用し、シコリの感触を体験してもらいました。そして、岐阜県には乳がん看護認定看護師は4人しかいません。認定看護師を目指してもらえるアピールも行いました。



研修会後のアンケートでは自分を乳がんから守るための知識と患者を支える看護師の役割を具体的に学ぶ事が出来た等、おおむね良好な回答がありました。

今後も会員の皆様と情報交換を行い楽しい活動を企画したいと思います。

岐阜南支部

岐阜市の長良川以南、羽島市、各務原市、
瑞穂市、岐南町、笠松町

支部長 寺島 裕貴

朝日大学病院



岐阜南支部では、6月18日に支部集会開催、活動目標を「看護職の連携を深め、地域のニーズに応じた看護活動を推進する」とし、8月20日に第1回施設代表者会議を開催いたしました。昨年度実施した「看護事例検討会」にて看護連携を強化するアイデアが検討されたが施設で実践するには困難があった。そこで、今年度は施設代表者会議を「看看連携のあり方を考える会」とし、小さな連携でも実装することとした。参加者は25名、4グループに分かれ、連携に関する課題や状況を踏まえ、岐阜南地区で実装可能な方法を検討した。施設代表者同士の活発な意見の中で、「病院と地域が顔の見える距離でお互いを知ることが目的にした施設見学」「困ったことが聞ける関係性をつくる病院と在宅の連携強化」「各施設で顔をつなぐことで困りごとの相談・協力をする」「入院前の生活を理解することを基に服薬管理に関する訪看と病院の連携」について、次回11月に開催予定の第2回施設代表者会議までに実際に取り組み報告する。施設間での看護連携の芽が育まれることを期待します。

また、支部研修では「人間関係をよくする話し方～心理的安全性を作る～」 「看護連携事例検討会」リフレッシュ研修では「自分を知るためのコラージュワーク」を開催いたします。



西濃支部

大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、
輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町

支部長 桑原 美代子

博愛会病院

西濃支部では、7月12日に支部集会とリフレッシュ研修を開催しました。今回のリフレッシュ研修は地元の花店「木器花香」のオーナーが講師で、「グリーンアレンジメント」を行いました。参加者は45名（会員43名、非会員2名）でした。フレッシュで珍しい花材を使用し作成したアレンジは、個性がありどれもきれいで輝いて見え、参加者からは「初めてでしたがとても楽しかった」「ストレス発散になりました」といった声を聴くことができました。

また、9月6日には第1回の施設代表者会議を青木会長、岩崎常務理事にもご参加いただき開催しました。参加施設は訪問看護ステーションやクリニックからの参加もあり、看護職確保について、現在の問題点、困っていることに対する発言がありました。それに対するディスカッションが活発にありました。

今後も支部の皆様には有益な活動を行い、看護職の連携が強化されるようにしていきたいと思います。今後よろしくお願いいたします。



中濃支部

関市、美濃市、美濃加茂市、可児市、郡上市、坂祝町、富加町、
川辺町、七宗町、八百津町、白川町、御嵩町、東白川村

支部長 大野 貴子

中濃厚生病院

中濃支部では、7月5日に支部集会とリフレッシュ研修会を開催しました。リフレッシュ研修は、看護職自身のウェルビーイング向上を目的として、「眠る門には福きたる（睡眠セミナー）」を開催しました。看護職自身が心身の健康を維持するためのお手伝いになれば幸いです。

また、中濃支部の活動目標は「3地区の施設間の連携を強化する」です。郡上地区・可茂地区・関美濃地区が、地域ごとに異なる特徴を有するため、地区の課題を明確にして活動しています。施設代表者会と同日に、地区会議を開催し、地域での看-看連携の在り方、地域におけるACPの普及促進と人材確保・定着に関して情報交換を行い、実行可能は方策を検討しています。第1回は8月8日に開催しました。郡上地区の白鳥病院でのACP普及の取り組みをご報告いただきました。今年度はあと2回開催する計画です。また、訪問看護ステーション連絡協議会との共催研修は11月15日に計画しており、病院と訪問看護の多職種連携について、好事例を基にグループディスカッションを行う計画にしています。顔の見える関係づくりに心がけています。



7/5 リフレッシュ研修 睡眠セミナー



7/5 支部集会

東濃支部 [多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市]

支部長 坂口 明子
中津川市民病院

東濃支部では、4月25日、8月1日に施設代表者会議を行いました。本会議では、特定行為研修修了者の配置状況と実践内容について、5施設が輪番で発表を行っています。各施設からは、修了者の配置先や具体的な活動内容、成果と課題が報告され、今後の活用に向けた展望についても共有されました。今後も、取り組みを共有し、特定行為研修修了者の活用促進と看護の質向上につなげていければと考えています。

また、7月5日には、支部集会および支部研修会を開催し、植物アドバイザーの栗谷本征二氏を迎えて「苔玉作り」を体験しました。参加者からは、「大変癒されリフレッシュできた」「他施設の方との交流ができてよかった」などの声が寄せられました。土・植物に触れることで、心身のリフレッシュやストレスの軽減、免疫機能の向上が期待され、仲間と語らいながら制作に取り組む貴重な機会となりました。

今後も会員の皆様が笑顔になる活動を企画し、支部としてのつながりと癒しの場を大切にしていきたいと思います。



飛騨支部 [高山市、飛騨市、下呂市、白川村]

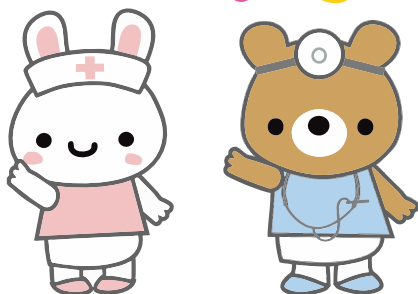
支部長 安江 大輔
下呂温泉病院

飛騨支部では、7月12日に支部集会と研修会を開催しました。研修会は下呂市で活動されている、一般社団法人あおぞら 訪問看護ステーション虹 管理者の中川奈緒美先生を講師にお招きし「在宅療養を支える訪問看護師の活動の現状～病院との連携に求めること～」と題して講演して頂きました。講演は先生の訪問看護の原点となった、日本青年海外協力隊で活動されたセネガル共和国での炭疽病を患った少年との出会いや、下呂地域に根差した訪問看護活動を始められICTを駆使した活動内容を熱く語っていただけました。また、講演を聴いて看護実践活動の中心には利用者さんとその家族が常にあり、住民が望む地域で療養を継続するためには、地域の多職種や病院との連携が欠かせないことを再認識しました。ZOOMと会場のハイブリッドで開催し、100名を超える会員の皆様に参加して頂きました。

研修後のアンケートには、「在宅療養の様子が伝わり、病院が果たすべき役割が再認識できた」というご意見も頂き、有意義な研修会となりました。今後も会員の皆様のお役に立てる活動を企画したいと思います。



ふれあい看護体験



岐阜赤十字病院

「ふれあい看護体験記」

岐阜高等学校 山田 結生

私は困っている人を助けたい、つらい思いをしている人に寄り添って一緒に未来に向かって歩んでいきたいという思いがあり、災害時に被災地へ支援に行くことができる赤十字に興味がありました。今回ふれあい看護体験に参加して、赤十字の歴史や機関など、知らなかったことを知ることができ、より興味を持つことができました。大学のオープンキャンパスなどで病院の様子を再現して体験させてもらったことがあります。実際に病院で働いている現場を見ると、病院でどのような役割をしているのか、患者さんとどのように接しているかなど、体験してみないとわからない新たな発見を得ることができました。



美濃病院

「看護師の責任感と達成感」

武義高等学校 土屋 心瑚

私は高校3年生です。高校1年生の頃から看護師に興味を持ち始め、これまでに2回の看護体験に参加しました。そして今回の看護体験は、私にとって看護師の責任感と達成感を一番感じることができました。

長くお話をさせていただいた患者さんが、最後にお手紙をくださいました。本当に泣きそうになるほどうれしくて、ほんの少し看護師さんのお手伝いをさせていただいただけでしたが、とても大きな達成感を感じました。

患者さんを守るという責任感を胸に、正確に仕事をこなすことで患者さんから信頼され、やりがいを感じられるこの職業を、あらためて素晴らしいと思った素敵な体験となりました。



国保白鳥病院

「ふれあい看護体験に参加して」

郡上北高等学校 大井 陽南乃

今回、ふれあい看護体験に参加して、「看護師になりたい」という思いがより強くなりました。看護師さんが患者さんに優しく接し、常にコミュニケーションをとっていて、人との関わり方がとても大切だと思いました。病棟の仕事だけでなくデイケアや在宅サービスなど、様々な場面で地域の健康をサポートしていることを知ることができ、小さい頃から来ている病院にも知らない部分はたくさんあって、とても驚いたし、貴重な経験になりました。

これらの経験から常に患者さんのことを考え寄り添い、患者さんからも他の看護師さんからも信頼される看護師になれるよう日々努力していきたいです。



大垣市民病院

「看護師という夢に向かって」

大垣北高等学校 高橋 陽菜

私は小さいころから看護師になりたいという夢がありました。だからこそ、今回貴重な体験ができて本当にうれしかったです。接する患者さんによって話し方（声の大きさ、距離、肩をさすってあげる）など変えて患者さんの為を思って行動する看護師の姿はすごく素敵でした。私もそんな風に誰かの為を思って行動できるようになりたいです。今日私が話した患者さんは笑顔が素敵で、慣れない私の手つきにも優しく温かく迎えてくれました。また「ありがとう」とい



う言葉をもらいすごくうれしかったです。これから夢に向かって頑張ります。

市立恵那病院

「ふれあい看護体験に参加して」

恵那高等学校 春名 真琴

今回の看護体験を通して、看護師は細かな部分まで考え、患者を第一に考えた仕事をされているのだなと感じました。一人ひとりに合った方法で接するなど、今まで知らなかったことについて知れる機会になりました。また、実際に働いている姿を見て僕もそうなりたいと思い、心も体も助けられる看護師になりたいという思いが強くなりました。覚えることが多く経験を通してわかることも多い仕事だと思いますが、一つひとつを積み重ねていって、見学させてい



ただいた看護師たちのようになりたいと感じました。

岐阜病院

「変わる視点、心をつなぐこと」

大垣東高等学校 岡田 恵音

私が想像していた精神科は、静かで閉塞的な場所というイメージでした。しかし、1日体験してみると、カラオケや音楽鑑賞などの日替わり活動に加え、毎日の食事も含め、患者さんの”楽しみ”がそこにあるのだと知りました。また、すれ違う患者さんと一言交わすなど、ちょっとした会話や関わりがより大切であることも実感しました。患者さん一人ひとりをよく観察し、コミュニケーションを大切にしながら、日々学び続けているという看護師さんの姿が印象的でした。



平野総合病院

「看護師さんはかっこいいな」

長良高等学校 杉浦 桜織

将来看護師になりたいと思い、ふれあい看護体験に参加しました。

白衣に着替え、オリエンテーションで「看護は日々のケアを通して人の心にふれるやりがいのある仕事」と聞きました。体験では看護師さんについて、点滴や患者さんに対する接し方などを見学しました。器具を使い安全に注意したり、聞き取りやすい話し方の工夫をして、看護師としての心構えがしっかりとあり「とてもかっこいいな」と思いました。

また、車いすやストレッチャーの移送を学び、実際に動かし自分の血圧や脈拍をはかり、普段できないことができて良い経験になりました。





岐阜県看護協会 会員様特典

GIFU NURSING ASSOCIATION

会員の方は優待価格でご利用できます

劇団四季

名古屋四季劇場 演劇鑑賞

対象公演の購入チケット送料無料

詳細はキャリアナースにてご確認ください

長谷工コーポレーション

新築分譲マンションの販売

販売価格より税込 1%割引

販売センター・店舗等にて岐阜県看護協会 会員証をご提示ください

株式会社 大和

おしゃれなギフト専門店

アンティナギフトスタジオでの購入 20%割引

クーポンコードをキャリアナースに掲載中

株式会社名鉄AUTO

輸入車BMWの販売

対象店舗来店時に1回のみグッズプレゼント
新車購入を優待条件にて販売

岐阜県看護協会会員証を見積・契約前にご提示ください

株式会社日本エスコン

分譲マンションの販売

分譲マンション購入時 1.5% 割引

岐阜県看護協会会員証を見積・契約前にご提示ください

大和ハウス工業株式会社

住宅・マンション販売

分譲住宅・マンション購入時 1%割引

岐阜県看護協会会員証を見積・契約前にご提示ください

岐阜キャッスルイン

ホテル宿泊

電話での予約に限りシングルルーム 5,800円

税込

予約時に会員であること、岐阜県看護協会において法人契約をしていることを伝えてください

カントリーホテル高山

ホテル宿泊

シングルルーム 5,000円

税込

ライトツイン 8,000円

税込

予約時に会員であること、岐阜県看護協会において法人契約をしていることを伝えてください

乗馬クラブクレイン恵那

乗馬スクール

乗馬スクール1回 税込5,500円 →30%割引

申込み時に岐阜県看護協会会員であることを伝えてください

岐阜県鍼灸マッサージ師会

マッサージの施術

施術 初検料が無料・自主料金より 1%割引

予約時に岐阜県看護協会会員であることを伝えてください

詳細は岐阜県看護協会ホームページでご確認ください

特定行為研修修了者の活動報告

①受講のきっかけ、受講しての感想

受講を決めた1番のきっかけは度重なる気管カニューレトラブルに直面し、この緊急時に自身で気管カニューレの交換ができれば良いと考えた事です。また、自施設では診療看護師が在籍しており患者の診療や医療行為を実際に行ったりする姿を見て興味を持ちました。受講後は医療行為を行う責任の重さと患者の状態を的確にアセスメントする重要性を改めて実感しています。



松波総合病院
藤川 英之

②現在の活動内容

障がい者病棟で長期人工呼吸器管理中の患者や嚥下障害のある患者に対して気管カニューレの定期交換を行っています。カニューレ周囲の皮膚トラブルやカニューレ内に付着している分泌物の性状を医師に報告し処置方法の検討、カニューレの種類の選択や交換期間の調整を医師と協働して行っています。また、自施設の看護師特定行為研修委員会に在籍し研修運営に携わり受講生のサポートを行っています。

③今後、どのように活動したいか

特定行為研修で得た知識と技術をさらにブラッシュアップし、院内の特定看護師でチームを作り緊急時により安全かつ迅速にカニューレ交換が行える体制づくりに取り組みたいと思います。

【修了区分】・呼吸器(長期呼吸療法に係わるもの)関連



とっておきの癒し

「アロマセラピスト」

香りが大好きな私は、アロマオイルを生活に取り入れています。

勉強や、掃除洗濯など始める時など集中したい時はローズマリーやペパーミント系のオイル、寝る前やイライラする時はラベンダーやイランイラン系でリラックス。

気持ちのオン、オフの切り替えで気持ちをリフレッシュできます。

好きが高じて、ホリスティックアロマセラピースクールに通っています。

アロマの香りに触れながら学習でき、とても楽しいです。

アロマセラピーは、末期がんや認知症の患者さんの苦痛緩和に役立つ可能性があり、医療行為ではない補完療法として注目されています。

患者さんやご家族を癒せるよう、知識を深め活かしたいと思います。



学習用アロマオイル



予習・復習を見守る猫



職場の仲間

「ゼンタングルで整える」

飛騨市民病院 阪上 亜由美



私の好きなことは、裁縫や絵を描くなど黙々と何かをすることです。その中でも2年前からほぼ毎日続けていることが、ゼンタングルです。ゼンタングルは、シンプルな



線や模様を繰り返し描いていくアートで、描く瞑想ともいわれています。無心で模様を描いていると、少しの時間で気持ちが落ち着き、リフレッシュできます。また、描き終わると達成感を感じます。思うままに自由に描けるゼンタングルは心を整える大切な時間であり、癒しとなっています。

病院紹介(表紙の説明)

千手堂病院

医療法人慶睦会 千手堂病院は、1954年の開院以来、岐阜市中心部にて循環器科・内科・整形外科を中心に、地域の皆さまに医療を提供してまいりました。2022年には病院を新築移転し、新たな環境のもとでより一層地域医療の充実に努めています。

当院では、入院医療・外来医療・在宅医療・介護事業を営み、療養病床30床、地域包括ケア病床20床を有する地域多機能型病院として、急性期治療後の入院継続や、在宅療養中の方への訪問診療、さらに介護を必要とする方への通所リハビリテーションなど、包括的な医療・介護サービスを提供しています。

特に、近年急増している高齢の心不全患者さまへの支援に力を入れており、「心不全パンデミック」と

も言われる現状に対し、心臓リハビリテーションを中心に、医師・看護師・リハビリスタッフなど多職種が連携しながら、一人ひとりの生活に寄り添ったケアを実践しています。その中でも看護師による継続的な指導と支援は重要であり、退院後の訪問指導や訪問看護ステーションとの密な連携を通じて、再入院の予防と生活の質の向上を図っています。

今後も地域に信頼される病院として、質の高い医療と看護の提供に努めてまいります。



在診



地連



外来



病棟

協会の動き

◆看護協会会員数

＜令和7年8月29日現在＞

保健師		229名
助産師		414名
看護師		11,022名
准看護師		355名
合計		12,020名

おくやみ ご冥福をお祈りいたします

河江 義幸 様 令和7年8月25日 逝去

編集後記

看護だより10月号をお読みいただきありがとうございます。

長かった猛暑も終わりを迎え、ようやく秋の訪れを感じられるようになってきました。今年度広報活動では看護師を目指したいと思えるきっかけを発信できたらいいなと思っております。Instagramも随時更新してまいりますのでぜひご覧ください。

秋といえばスポーツの季節ですね。身体を動かすことが好きな私は、同僚とゴルフを楽しみ、ワークライフバランスを充実させています。

今後も多くの方と関わりながら、看護の魅力をお伝えできるような情報発信を続けていきたいと思っております。

水野 絵麻

広報出版委員会 委員長 児玉 恵子

委員 市川 初江 豊田 成司 大坪 計仁 水野 絵麻